

# 2024年3月期中間決算報告

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)は、今般、2024年3月期中間決算を取りまとめました。詳細につきましては、別添の貸借対照表および損益計算書をご参照ください。

## 1. 2023年9月中間期(2023年4月1日～9月30日)の業績

### (1) 概況

当中間会計期間における我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進む中で個人消費が持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社においても、新型コロナウイルス感染症の5類移行による行動規制緩和や全国旅行支援による効果も相まって需要は好調に推移しました。7・8月に発生した台風による欠航での収入機会の逸失や、原油価格の高止まり・為替相場の一層の円安進行等による営業費用の増加はあったものの、需要の取り込みが奏功し、収入・旅客数は前年同期を上回り、収益は大きく改善いたしました。

運航面では、需要の取り込みを図るべくコロナ禍前水準の運航規模に戻しました。その結果、運航便数は前事業年度を上回る14,434便(前年同期比5.8%増)となりました。また、8月1日には熊本線就航20周年を迎え熊本空港にて就航記念式典と感謝イベントを実施いたしました。

営業・サービス面では、5月に空陸一貫高速小口貨物輸送サービス「ソラチョコ便」を宮崎に次ぐ2拠点目として鹿児島エリアにて開始しました。6月に羽田空港新カウンターをオープンし、イレギュラー時のお客様利便性が向上しました。更に7月には機内エンターテインメントサービス「ソラタイム」を再開し、お客様それぞれのスタイルでソラの時間をお楽しみいただけるようになりました。また、夏休み期間には、前年度(夏休み・春休み)にご好評いただいた小児運賃割引セールを実施しました。その他、地域密着型の活動として5月に株式会社イノPと包括的連携協定を締結し、熊本県宇土半島に「ソラシドエコファーム」を開園しました。鳥獣被害によって耕作放棄地となっていた畑を再生した場所で、野菜や花の栽培や早生桐(二酸化炭素の吸収が杉の4倍で4年～5年で木材として利用可)を植えるなど、環境保全意識の啓発につながる活動にも取り組みました。

当社は、引き続きお客様に笑顔で安心してご搭乗いただけるよう、今後も安全運航を第一に定時運航はじめ運航・サービス品質の向上に努めるとともに、「九州・沖縄の翼」として地元を根ざし、地元とともに持続的な発展に取り組んでまいります。

## (2) 業績状況

当中間会計期間における業績は、営業収入が23,985百万円（前年同期比 33.0%増）となりました。事業費は20,968百万円（同 19.5%増）、販売費及び一般管理費は 2,116百万円（同 20.5%増）となり、この結果、営業利益は900百万円となりました。営業外収益116百万円及び営業外費用90百万円を加味した経常利益927百万円は前年同期に比べ1,325百万円改善しました。税引前中間純利益は927百万円、中間純利益は1,001百万円（前年同期比433百万円増）となりました。

【業績状況】	2023年9月中間期	2022年9月中間期	増減	増減率
営業収入(百万円)	23,985	18,032	+5,952	+33.0%
営業費用(百万円)	23,084	19,302	+3,781	+19.5%
営業利益(百万円)	900	△1,270	+2,171	—
営業利益率(%)	3.7	△7.0	+10.7pt	—
経常利益(百万円)	927	△398	+1,325	—
中間純利益(百万円)	1,001	568	+433	+76.2%

## (3) 財政状態

当中間会計期間末における総資産の残高は50,441百万円（前事業年度末43,390百万円）となり、前事業年度末に比べ 7,050 百万円増加しました。流動資産は、5,493 百万円増加し 17,967百万円（同12,473百万円）となりました。固定資産は、32,474百万円（同30,917百万円）となり1,557百万円増加しました。

負債の残高は42,998百万円（前事業年度末38,327百万円）となり、前事業年度末に比べ 4,671百万円増加しました。流動負債は5,150百万円増加し15,076百万円（同9,926百万円）となりました。固定負債は478百万円減少し27,922百万円（同28,400百万円）となりました。

純資産の残高は前事業年度末に比べ 2,379 百万円増加し 7,442 百万円（前事業年度末 5,063百万円）となりました。

【財政状態】	2023年9月中間期	2023年3月期末	増減
総資産(百万円)	50,441	43,390	+7,050
純資産(百万円)	7,442	5,063	+2,379
自己資本比率(%)	14.7	11.6	+3.1pt

## (4) 運航実績・輸送実績

運航便数については、新型コロナウイルス感染症による運休・減便を行っていた前中間会計期間に比べ増加しました。一方で、6月から8月にかけて発生した台風の影響により、欠航便が増加しました。

【運航実績】	2023年9月中間期	2022年9月中間期	増減
定期運航便数(便)	14,434	13,639	+795
欠航便数(便)	330	255	+75
就航率(%)	97.8	98.2	△0.4pt
定時出発率(%)	89.7	95.3	△5.6pt

提供座席数は1,581,567席(前年同期比1.8%減)となり、有償旅客数は1,071,955人(同20.7%増)、有償座席利用率は69.0%(前年同期12.1pt増)となりました。

【輸送実績】 *コードシェア販売分を除く	2023年9月中間期	2022年9月中間期	増減(率)
提供座席数(席)	1,581,567	1,609,849	△28,282 (△1.8%)
有償旅客数(人)	1,071,955	888,376	+183,579 (+20.7%)
提供座席キロ(千席・キロ)	1,737,199	1,745,323	△8,123
有償旅客キロ(千人・キロ)	1,198,816	993,296	+205,520
有償座席利用率(%)	69.0	56.9	+12.1pt

## 2. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

当社を取り巻く環境は、旅客需要の回復が見込まれる一方で今後も為替の変動や原油価格の高騰、国際情勢による資源価格への影響等が懸念されます。

このような状況下、通期の業績目標を以下のように修正しました。

【2024年3月期業績見通し】	予想(修正値)	2023年5月公表値	増減
営業収入(百万円)	49,100	47,600	+1,500
営業利益(百万円)	1,000	1,000	0
営業利益率(%)	2.0	2.1	△0.1pt
経常利益(百万円)	900	900	0

以上

※ 2022年10月3日に(株)AIRDOと設立した共同持株会社(株)リージョナルプラスウイングスの2024年3月期中間連結決算については、下記のプレスリリースをご参照ください。

(株)リージョナルプラスウイングス: <https://www.regionalplus.co.jp/newsrelease/>

<参考資料>

(数値は全て%)

路線別輸送実績 *コードシェア販売分を除く		有償座席利用率 (前中間会計期間値)	提供座席数 前中間会計期間比	有償旅客数 前中間会計期間比
東京 (羽田)	一宮崎	60.3 (43.5)	+2.8	+42.7
	一熊本	65.9 (53.5)	△0.6	+22.5
	一長崎	68.1 (47.6)	+3.3	+47.8
	一鹿児島	80.6 (71.9)	△1.9	+9.9
	一大分	56.3 (42.4)	+1.2	+34.3
	一沖縄(那覇)	80.7 (73.6)	△1.7	+7.9
小計		69.3 (56.5)	+0.6	+25.1
沖縄 (那覇)	一宮崎	69.9 (51.4)	△12.0	+19.6
	一鹿児島	68.0 (57.2)	△8.2	+9.1
	一神戸	70.6 (72.0)	△12.3	△14.0
	一名古屋(中部)	75.8 (51.9)	△11.9	+28.7
	一石垣	65.8 (51.9)	△51.9	△39.1
	一福岡	58.5 (43.8)	+34.5	+79.8
小計		67.5 (58.5)	△19.8	△4.8
名古屋 (中部)	一鹿児島	74.3 (61.2)	+71.4	+108.1
	一宮崎	62.0 (63.7)	+67.0	+62.6
小計		68.7 (62.4)	+69.2	+84.8
全路線合計		69.0 (56.9)	△1.8	+20.7

# 貸 借 対 照 表

(2023年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
流 動 資 産	17,967	流 動 負 債	15,076
現 金 及 び 預 金	10,587	営 業 未 払 金	6,316
営 業 未 収 入 金	2,017	短 期 借 入 金	4,013
た な 卸 資 産	589	リ ー ス 債 務	165
前 払 費 用	688	未 払 法 人 税 等	6
デ リ バ テ ィ ブ 債 権	2,462	賞 与 引 当 金	237
そ の 他	1,620	前 受 収 益	1,692
固 定 資 産	32,474	そ の 他	2,643
有 形 固 定 資 産	10,336	固 定 負 債	27,922
航 空 機	3,606	長 期 借 入 金	15,037
工 具 、 器 具 及 び 備 品	4,655	リ ー ス 債 務	525
リ ー ス 資 産	578	長 期 前 受 収 益	452
そ の 他	1,496	退 職 給 付 引 当 金	432
無 形 固 定 資 産	314	航 空 機 材 整 備 引 当 金	11,411
投 資 其 他 の 資 産	21,823	資 産 除 去 債 務	64
繰 延 税 金 資 産	6,875	負 債 合 計	42,998
差 入 保 証 金	2,064	( 純 資 産 の 部 )	
航 空 機 整 備 保 証 金	12,751	株 主 資 本	6,026
そ の 他	131	資 本 金	100
		資 本 剰 余 金	4,985
		そ の 他 資 本 剰 余 金	4,985
		利 益 剰 余 金	940
		利 益 準 備 金	152
		そ の 他 利 益 剰 余 金	788
		繰 越 利 益 剰 余 金	788
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	1,415
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△16
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	1,432
		純 資 産 合 計	7,442
資 産 合 計	50,441	負 債 及 び 純 資 産 合 計	50,441

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 損 益 計 算 書

(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

科 目	金 額	
営 業 収 入		23,985
事 業 費		20,968
営 業 総 利 益		3,017
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		2,116
営 業 利 益		900
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	0	
為 替 差 益	89	
そ の 他	27	116
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	71	
デ リ バ テ ィ ブ 評 価 損	13	
そ の 他	6	90
経 常 利 益		927
税 引 前 中 間 純 利 益		927
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	6	
法 人 税 等 調 整 額	△81	△74
中 間 純 利 益		1,001

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。